

感染症・予防接種レター (第27号)

日本小児保健協会予防接種委員会では「感染症・予防接種」に関するレターを毎号の小児保健研究に掲載し、わかりやすい情報を会員にお伝えたいと存じます。ご参考になれば幸いです。

日本小児保健協会予防接種委員会委員長 加藤達夫

予防接種委員会

委員長 加藤 達夫	岡田 賢司	倉橋 俊至	馬場 宏一
庵原 俊昭	小倉 英郎	小林 清	綿谷 靖彦
遠藤 郁夫	木村 慶子	萩原 誠一	

**台風の進路予測にはラジオ・ゾンデ
感染症の流行予測にはワクチン・アンケート**

図1は、本年9月6日の日本経済新聞紙上に発表された台風14号の予想進路図です。その後、台風は予測どおりの進路をとり、沖縄、九州、四国に甚大な被害を残しました。気象庁の予報に基づいて、これら地域の住民にはいち早く避難勧告が出されたため、人的被害は最小限に食い止めることができました。

気象庁では、台風の時期に限らず、毎日定時に、世界中の定められた地点から、いっせいにラジオ・ゾンデを打ち上げています。ラジオ・ゾンデは、その位置の変化から風向き、風速、気圧、気温などの観測データを地上に送信してくる仕組みになっています。

図2は、9月4日の気圧配置と台風14号の進行方向(予測)などを示しています。“台風の日”はフィリピン周辺の海面の温度が異常に上昇したために発生した熱帯性の低気圧が、周囲からの上昇気流に海面から大量の水分を吸い込んで形成されたと考えられます。“目”(病原体に置き換えて想像してください)は、偏西風に乗って日本方面に向って来るのですが、その進路は日本周辺の気圧配置(病原体に対する抵抗力の強さ)に影響されます。台風14号の場合、日本列島の北方、西にも東にも張り出した高気圧(高水準の免疫)に阻まれた結果、速度の遅い台風となり、局地に長時間居座り、暴風雨が続く予想されたため気象庁は厳重な警戒を呼びかけました。

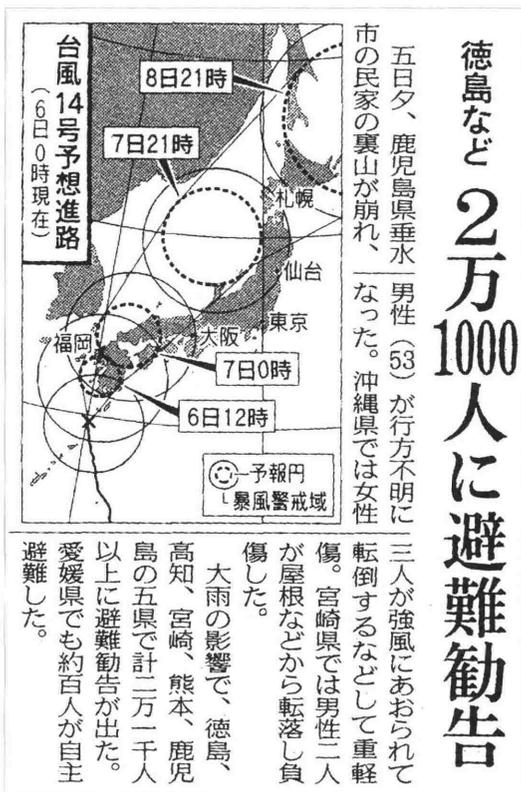


図1

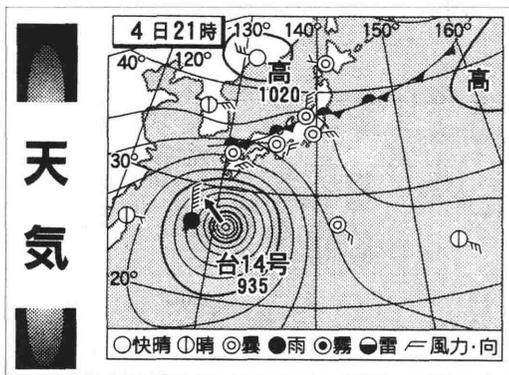


図2

様式-1

学校伝染病などの感染症と予防接種に関するアンケート

御記入日	年	月	日
お子様の年齢	歳	ヶ月	

お子様について以下の1～18の質問にお答え下さい。

当てはまる答えの前(□)にチェック(✓)し、()内の当てはまる答えに○印を付けてください。

- 質問1 昨年10月～今年1月の期間にインフルエンザワクチン(任意接種)を受けましたか
 受けた(1回・2回) 受けなかった
- 質問2 今年1月・2月・3月・4月・5月の期間に、インフルエンザ様疾患にかかりましたか
 もし、医師の診断で、「2回かかった」ことが判っている方は「2回」に○印を付けて下さい。
 かかった(1回・2回) かからなかった
- 質問3 これまでに日本脳炎(日脳)ワクチン(定期接種)を受けたことがありますか
 受けた(1回・2回・3回以上) 受けていない
- 質問4 最近、日脳ワクチンが「積極的にすすめられなくなった」事を知っていますか
 知っている 知らない
- 質問5 これまでにBCGワクチン(定期接種)を受けたことがありますか
 受けた(1年以内・それ以前) 受けていない
- 質問6 これまでにツベルクリン皮内検査を受けて、その反応が陽性になったことがありますか
 ある(1年以内・それ以前) ない
- 質問7 三種(ジフテリア・百日咳・破傷風)混合ワクチン(定期接種)を受けたことがありますか
 受けた(1回・2回・3回以上) 受けていない
- 質問8 これまでに百日咳にかかったことがありますか
 かかった(1年以内・それ以前) かかっていない
- 質問9 これまでに麻疹ワクチン(定期接種)を受けたことがありますか
 受けた(1年以内・それ以前) 受けていない
- 質問10 麻疹(はしか)にかかったことがありますか
 かかった(1年以内・それ以前) かかっていない
- 質問11 これまでに風疹ワクチン(定期接種)を受けたことがありますか
 受けた(1年以内・それ以前) 受けていない
- 質問12 風疹(三日はしか)にかかったことがありますか
 かかった(1年以内・それ以前) かかっていない
- 質問13 これまでにおたふくかぜワクチン(任意接種)を受けたことがありますか
 受けた(1年以内・それ以前) 受けていない
- 質問14 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)にかかったことがありますか
 かかった(1年以内・それ以前) かかっていない
- 質問15 これまでに水ぼうそうのワクチン(任意接種)を受けたことがありますか
 受けた(1年以内・それ以前) 受けていない
- 質問16 水痘(水ぼうそう)にかかったことがありますか
 かかった(1年以内・それ以前) かかっていない
- 質問17 下記の感染症のうち、最近(1年以内に)かかったものがあれば、その病名を○で囲んで下さい
 ①突発性発疹 ②ウイルス性胃腸炎 ③手足口病 ④ヘルペス口内炎 ⑤RSウイルスなどによる細気管支炎
 ⑥ヘルパンギーナ ⑦プール熱 ⑧りんご病 ⑨マイコプラズマ肺炎 ⑩帯状疱疹 ⑪溶連菌感染症
 ⑫無菌性髄膜炎 ⑬脳炎・脳症 ⑭他()
- 質問18 今年インフルエンザにかかった方は、かかった月の□にチェック(✓)してください
 12・1月 2・3・4月 5・6月 7月 8月

----- ご注意 -----
 定期接種とは、国が法律によって国民に「受けるよう努めなければならない」としているワクチンです。
 任意接種は自らの判断と責任で行われ、行政が推奨するものではありません。

以上です。ありがとうございました。

ラジオ・ゾンデによる気象情報の収集によって天気予報が可能になったように、もし、日本各地の感染症情報が収集できれば、感染症の発生しやすい地域や年齢層を、より正確に予測することが可能になります。

様式-1は、厚生労働科学研究のうち、「ワクチンの意義と安全性の健康教育と情報伝達に関する研究」(班長 岡部信彦)で施行中のアンケート用紙を示しています。

本年6月、このアンケート用紙による感染症とワクチンの情報収集を全国90箇所の市町村に依頼したところ、20市の協力が得られ、8月末現在すでに約8,000名の子供達(保育園、幼稚園、小学校)の回答が筆者のもとに届いています。これらのデータを集計することで、ワクチンの接種と感染率の関係やワクチンの有効率などが明らかになる筈です。

わが国の予防接種法は、国民に対して「接種への努力義務」を課しています。国民は自らの感染症の体験をアンケートへの回答などで提供することによって、より有益な広域の感染症情報を得ることができます。

予防接種を受けるべきか否かはあくまでも個人の判

断に委ねられていますが、その判断材料は身近な根拠に基づいた信頼できるものでなければなりません。

集団を預かる施設(保育園、幼稚園、小学校など)の責任者の方々、およびこれら施設の設置者である市町村長には、感染症(ワクチン)情報を収集するラジオ・ゾンデの役割を担うアンケート(例えば、様式-1)の実施に協力して下さるようお願いいたします。全国の市町村の協力が得られるなら1市あたり、小学校(1校)、幼稚園(2園)、保育園(3園)に対してアンケートできれば、十分な解析が可能と思われます。(もし、様式-1のアンケートの実施に協力可能な施設または市町村がおられましたら、NPO法人大阪新興・再興感染症対策協議会事務局(馬場)までFax 06-6902-8771にてご一報ください。)なお、すでに回答をいただいている約8,000名のデータの集計結果は、来る10月15日(土)、16日(日)に開催される日本ワクチン学会にて発表の予定です。アンケートの実施にご協力くださった関係各位には、この場を借りて心より謝意を表します。(文責:馬場宏一)

